

環境学委員会 環境思想・環境教育分科会
環境教育の思想的アプローチ検討小委員会（第24期・第1回）
議事要旨

日 時 : 平成30年9月20日（木）13:00～15:00
会 場 : 日本学術会議5階 5-A（2）会議室
出席者 : 安藤聡彦、岡野隆宏、金子祥之、重藤さわ子、高田知紀、豊田知世、豊田光世、
原子栄一郎、横山隆一、吉永明弘（五十音順）
欠席者 : 二宮咲子
オブザーバ: 工藤由貴子、河野通治、関礼子、氷見山幸夫（五十音順）
事務局 : 宮本直子

議 題

1. 小委員会趣旨説明

豊田（光）委員より、本委員会の趣旨説明があった。

2. メンバーの紹介

委員会メンバーおよびオブザーバから自己紹介があった。また永見靖氏が異動に伴い委員を辞退する旨、報告があり、承認された。

3. 役員の選出（委員長・副委員長・幹事）

豊田（光）委員より推薦があり、全会一致で安藤委員が委員長に選出された。また副委員長には豊田（光）委員、幹事には金子、豊田（知）委員が選出された。

4. 取り組み紹介

委員会メンバーのこれまでの取り組みについて、別紙の通り紹介があった。また当日使用したスライド等は、後日、共有することとなった。

5. 小委員会で取り上げたいテーマ、活動の方向性

領域横断的な環境学分野の特性を反映し、多様な領域から異なる専門性をもったメンバーが参画していることがあらためて確認された。そこで、あらかじめ議論の方向性を定めるよりも、各委員の取り組みについてご報告いただきながら、議論すべき課題を絞り込んでいくこととなった。ただし、アウトプット（シンポジウムの実施や刊行物の作成など）の内容や方向性は、できるだけ早期に準備していく必要がある。

次回以降は、具体的なテーマを設けて開催する。その案として、空間認知（地図）、妖怪伝承、Co-designなどの提案があった。

6. その他

次回は年度末を予定し、後日調整する。

議事要旨の確定はメールで委員間で確認、修正は委員長に一任することとした。

以上